

ELECOM

NetStor

バックアップツール

NetStor Backup for 2022

ユーザーズマニュアル 第1版
2023/3/24



■ 本書は以下のソフトウェアの対応版です。

バックアップ	ソフトウェア名称	ソフトウェアバージョン
	NetStor Backup for 2022	Ver.1.0.1.0 以降

エレコム株式会社

●このマニュアルで使われている記号

記号	意味
 注意	操作上で注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、正常に動作できない場合があります。注意してください。
 MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

ご注意

- 本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- 本製品に付随するドライバー、ソフトウェア等を逆アSEMBル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTP サイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、エレコム・ネットワーク法人サポートまでご連絡ください。
- 本製品の日本国外での使用は禁じられています。ご利用いただけません。日本国外での使用による結果について弊社は、一切の責任を負いません。また本製品について海外での（海外からの）保守、サポートは行っておりません。
- 本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
- Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名 / 社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®および TM は省略させていただきました。
- 本マニュアルは最新バージョンを基に記載しています。他のバージョンでは表記や機能が異なる場合があります。

本ツールの免責事項について

免責事項

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・ 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・ 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・ 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

サポートサービスについて

下記のエレコム法人様サポートセンターへお電話でご連絡ください。サポート情報、製品情報につきましては、インターネットでも提供しております。

エレコム法人様サポートセンター（ナビダイヤル）

TEL：0570-070-040

受付時間：9:00～12:00、13:00～18:00 月曜日～金曜日

※祝日、夏季・年末年始休業日を除く

※PHS・一部のIP電話からはご利用いただけません。お手数ですがNTTの固定電話（一般回線）や携帯電話からおかけくださいますようお願いいたします。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。製品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの製品交換は対応致しかねます。

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

エレコム法人様サポートセンターにお電話される前に

サポートページで「よくある質問」をご確認ください。

「よくある質問」をお読みいただいても解決しない場合は、以下をご用意のうえ、お電話をお願いします。

- ・ 製品の型番
- ・ ご質問内容（症状、エラーメッセージ、やりたいこと、お困りのこと）

もくじ

Chapter 1	説明編	5
1.1	概要.....	6
Chapter 2	バックアップ編「NetStor Backup for 2022」	7
2.1	インストール方法.....	8
2.2	起動方法.....	9
2.3	タスクを追加する.....	10
	■ バックアップ設定方法.....	14
2.4	設定の制限事項.....	18
2.5	メイン画面について.....	21
2.6	バージョンの確認方法.....	25

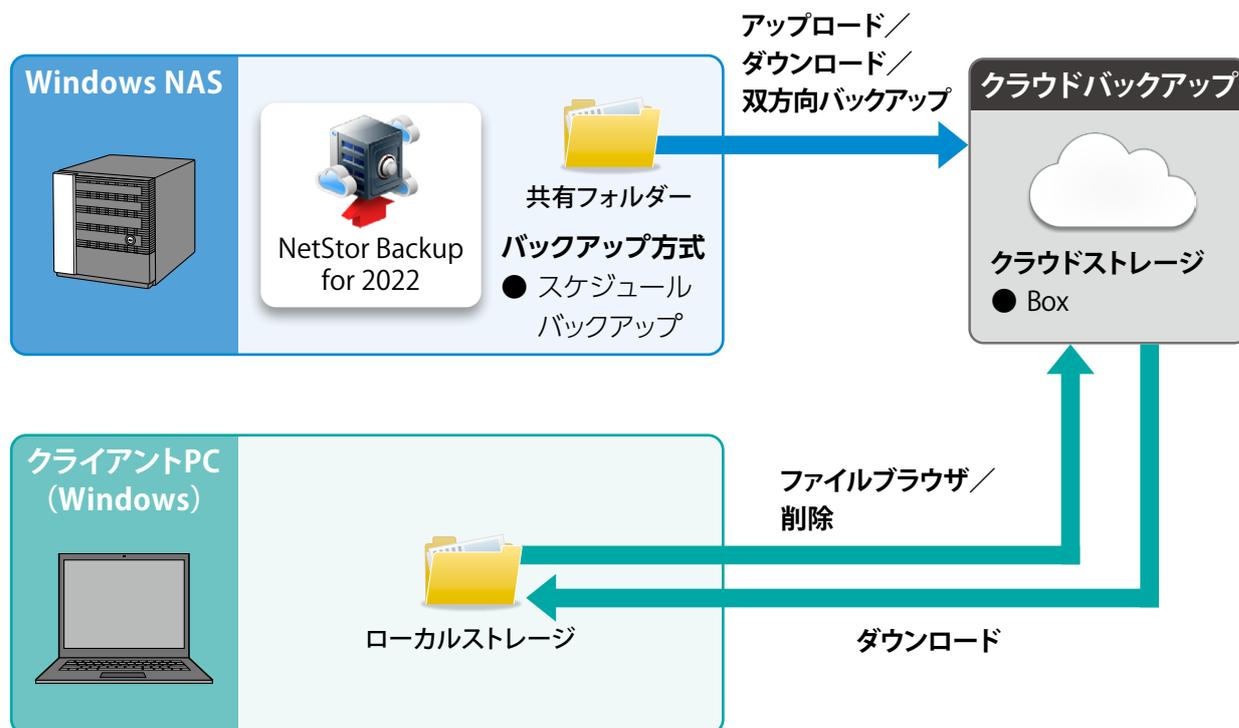
Chapter 1



説明編

1.1 概要

本ソフトウェアを利用すると、エレコム製NAS（以下NAS）のデータと、Boxの連携を円滑に行うことができます。



本ソフトウェアの対象製品型番は、下記のソフトウェアダウンロードページをご確認ください。

<https://www.elecom.co.jp/r/s516>

Chapter 2

バックアップ編

「NetStor Backup for 2022」

「NetStor Backup」を使うと、NAS上にあるフォルダーを簡単にBoxと連携することができます。

2.1

インストール方法

「NetStor Backup for 2022」は下記ページよりダウンロードしてください。

<https://www.elecom.co.jp/r/s516>

インストール方法は、ダウンロードページの「インストール方法」をご確認ください。

2.2 起動方法

クライアントPCなどからリモートデスクトップ接続などで起動してください。

NAS内のWindows Storage Serverのスタートメニューから
[すべてのアプリ] → [Elecom] → [NetStor Backup for 2022] の
順でクリックします。



NetStor Backupが起動し、メイン画面が表示されます。



MEMO

事前にクラウドストレージサービスの契約（アカウント作成等）をお願いします。
クラウドストレージサービスの通信料金、規約等につきましては、対象クラウドストレージサービスのホームページをご確認ください。

[対応クラウドサービス]

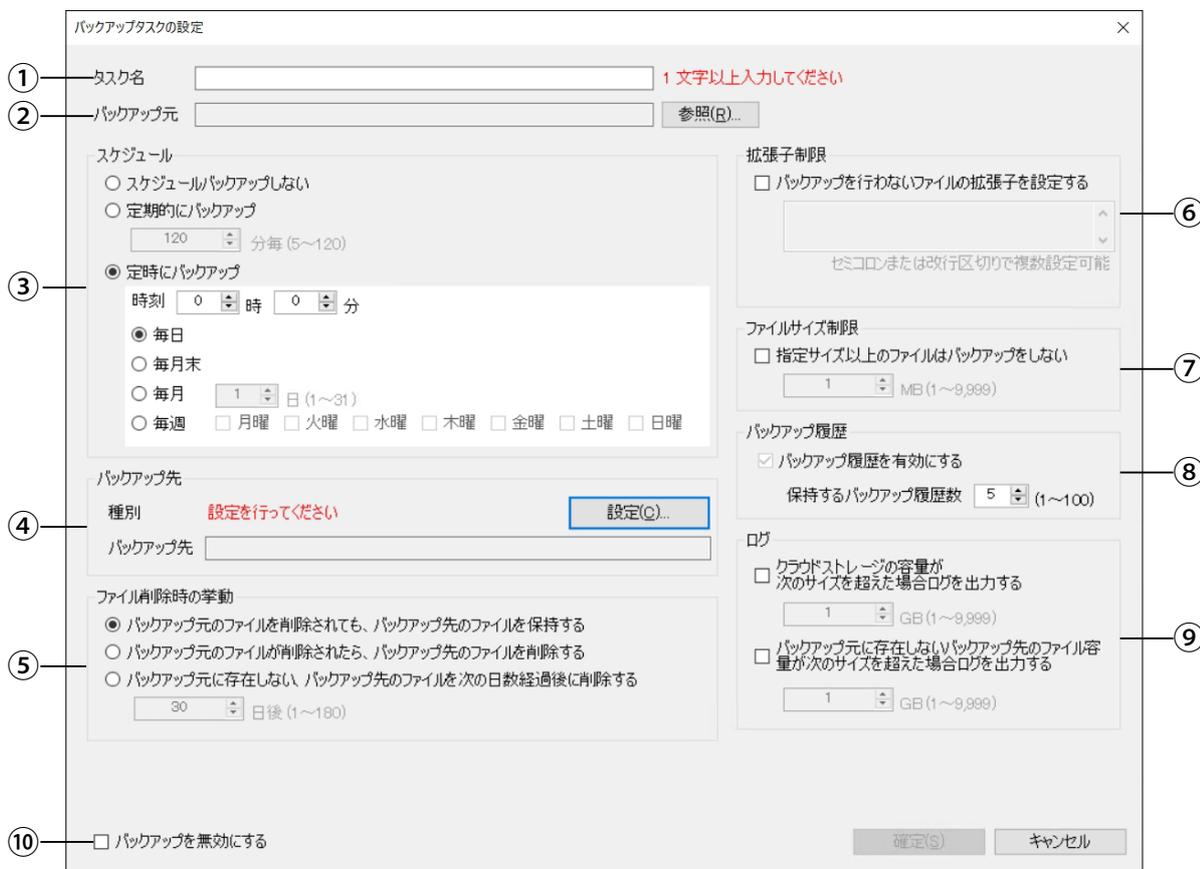
- Box
<https://www.box.com/ja-jp/home>

2.3 タスクを追加する

1 メイン画面の [追加] をクリックします。



2 [バックアップタスクの設定] 画面が表示されますので、各項目を設定します。



① タスク名	わかりやすい名前を1~32文字(半角または全角)で入力します。(入力必須)
② バックアップ元	[参照] をクリックして、バックアップするフォルダーを選択します。

③ スケジュール	バックアップのスケジュールを設定します。	
	スケジュールバックアップしない	手動でバックアップする場合に選択します。
	定期的にバックアップ	短い間隔でバックアップする場合に選択します。間隔は5～120分の範囲内で1分単位で設定できます。
	定時にバックアップ	決められた日時でバックアップします。
④ バックアップ先* * 入力時に必要なクラウドサービス情報は、クラウドサービス契約時に忘れずにメモしておいてください。	バックアップ先の場所を設定します。 [設定]をクリックすると、設定画面が表示されますのでバックアップ種別を選択し、各情報を入力します。 ● 設定方法は14 ページを参照してください。 ● バックアップデータは、選択したフォルダー内に、バックアップするフォルダーと同名のフォルダー名で格納されます。	
	アカウント名	わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。ただし、以下の文字は使用できません。 (¥ / : * ? " < >) プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。
	削除	選択したアカウントを削除します。
⑤ ファイル削除時の挙動	バックアップ元のファイルが削除されたときのファイルの扱い方を設定します。	
	バックアップ元のファイルを削除されても、バックアップ先のファイルを保持する	バックアップ先のファイルを削除せずに残します。
	バックアップ元のファイルが削除されたら、バックアップ先のファイルを削除する	バックアップ先のファイルも削除します。
⑥ 拡張子制限	チェックすると、指定した拡張子のファイルがバックアップされなくなります。すでにバックアップされているファイルは削除されません。 指定は以下のように行います。 ● 「.」(ピリオド)は不要です。 ● 大文字、小文字は区別しません。 ● 対象はファイル名のみです。 ● 「;」(セミコロン)または改行を区切り文字にすることで複数設定することができます。 (例)	
	セミコロンの場合	log;bak;DS_Store
	改行の場合	log bak DS_Store
⑦ ファイルサイズ制限	チェックすると、設定したサイズ以上のファイルはバックアップされなくなります。 ※ ここで設定したサイズ以下のファイルであっても、バックアップ先で定められている上限サイズを超えるファイルはバックアップされません。 サイズは1～9999MBの範囲で設定できます。	

⑧ バックアップ履歴	<p>バックアップ履歴の設定を行います。 「バックアップ先」の設定が以下の場合、履歴を残すことはできません。 ● バックアップの種別が「Box」で「バックアップ方向」が「ダウンロード」に設定されている場合</p>	
	<p>バックアップ履歴を有効にする</p>	<p>チェックすると、ファイルをバックアップするときに、以前のバージョンのファイルを指定世代分保持します。 ● Boxをアップロード先に指定している場合、「バックアップ履歴を有効にする」のチェックを外しても、NetStorBackupでは管理しませんが、Box自体の機能で履歴が残ります。</p>
	<p>保持するバックアップ履歴数</p>	<p>以前のバージョンのファイルを何世代分保持するか設定します。 1～100の範囲で設定できます。 保持したファイルは後で復元することができます。 ● 「1」に設定すると、以前のバージョンは残しません。</p>
⑨ ログ	<p>指定した条件になったときに、イベントログを出力することができます。</p>	
	<p>クラウドサービスの使用容量が次のサイズを超えた場合ログを出力する</p>	<p>チェックすると、バックアップ先のフォルダーの容量が、設定したサイズを超えたときにログを出力します。 サイズは1～9999GBの範囲で設定できます。</p>
<p>ローカルに存在しないクラウド上のファイル容量が次のサイズを超えた場合ログを出力する</p>	<p>バックアップ先フォルダーに、ローカルに存在しないファイルが増えてきたときにログを出力します。 サイズは1～9999GBの範囲で設定できます。</p>	
⑩ バックアップを無効にする	<p>チェックすると、設定中のバックアップを実行しないようにします。 設定した内容は保存されます。</p>	

3 設定が終わったら、[確定]をクリックします。

バックアップタスクの設定

タスク名

バックアップ元 参照(R)...

スケジュール

スケジュール/バックアップしない

定期的にバックアップ

分毎 (5~120)

定時にバックアップ

時刻 時 分

毎日

毎月末

毎月 日 (1~31)

毎週 月曜 火曜 水曜 木曜 金曜 土曜 日曜

バックアップ先

種別 設定(C)...

バックアップ先

ファイル削除時の挙動

バックアップ元のファイルを削除されても、バックアップ先のファイルを保持する

バックアップ元のファイルが削除されたら、バックアップ先のファイルを削除する

バックアップ元に存在しない、バックアップ先のファイルを次の日数経過後に削除する

日後 (1~180)

拡張子制限

バックアップを行わないファイルの拡張子を設定する

セミコロンまたは改行区切りで複数設定可能

ファイルサイズ制限

指定サイズ以上のファイルはバックアップをしない

MB (1~9,999)

バックアップ履歴

バックアップ履歴を有効にする

保持するバックアップ履歴数 (1~100)

ログ

クラウドストレージの容量が次のサイズを超えた場合ログを出力する

GB (1~9,999)

バックアップ元に存在しないバックアップ先のファイル容量が次のサイズを超えた場合ログを出力する

GB (1~9,999)

バックアップを無効にする

メイン画面に作成したタスクが追加され、指定した時間になると自動的にバックアップ処理がおこなわれます。

NetStor Backup for 2022

バックアップタスク一覧 設定(S)...

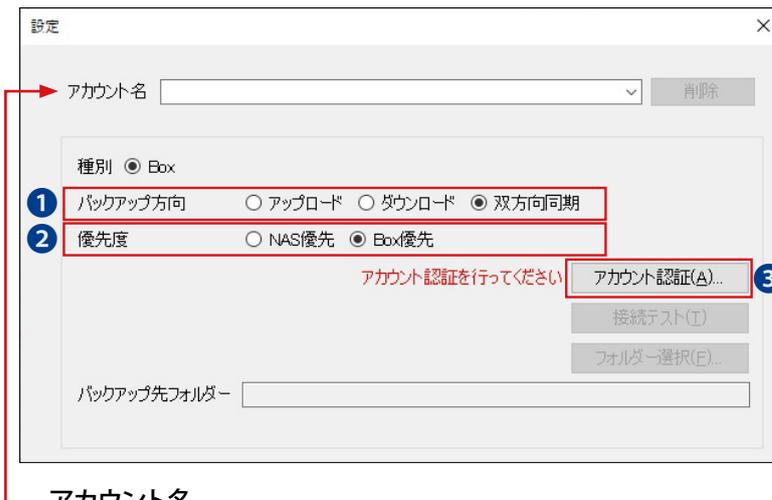
タスク名	スケジュール	時刻	状態	バックアップ元
バックアップタスク	毎日	00:00	未実行	C:\Users\%UserName%\documents\%backu

追加(A)... コピー(C)... 削除(D) 編集(M)... アップロードファイルチェック(U)... 開始(B) 停止(T)

MEMO

初回は全ファイルバックアップ、次回以降は差分バックアップが行われます。

■ バックアップ設定方法



アカウント名

わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。

ただし、以下の文字は使用できません。

(¥ / : * ? " < > |)

プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。

① [バックアップ方向]を選択します。

アップロード	NASからBoxに対して、ファイルのバックアップを行います。 アップロードタスクの場合、Boxのアカウント権限レベルが「ファイルの編集」が可能である必要があります。 アカウントが「共同所有者」または「編集者」のいずれかでタスクを設定してください。
ダウンロード	BoxからNASに対して、ファイルのバックアップを行います。 ダウンロードタスクの場合、Boxのアカウント権限レベルが「ダウンロード」が可能である必要があります。 アカウントが「共同所有者」または「編集者」「ビューアー/アップローダー」「ビューアー」のいずれかでタスクを設定してください。
双方向同期	「優先度」で設定した順番に従い、アップロードとダウンロードを行います。

② [双方向同期]を選択した場合、[優先度]を選択します。

NAS優先	以下の順番でバックアップを行います。 ① NASからBoxにアップロード ② BoxからNASにダウンロード
Box優先	以下の順番でバックアップを行います。 ① BoxからNASにダウンロード ② NASからBoxにアップロード

- ③ [アカウント認証]をクリックすると、Boxの認証画面が表示されますので、認証情報を入力し、[承認]をクリックします。



The image shows the Box account authentication page. At the top, there is a blue header with the 'box' logo. Below it is a blue icon representing a folder or document. The main heading reads 'Boxへのアクセスを許可するにはログインしてください' (To allow access to Box, please log in). There are two input fields: 'メールアドレス' (Email address) and 'パスワード' (Password). A blue button labeled '承認' (Approve) is positioned below the password field. Underneath the button, there is a link for 'シングルサインオン (SSO) を使用する' (Use Single Sign-On) and a link for 'パスワードを忘れてしまった場合' (If you forgot your password).

MEMO

Box と連携する場合、バックアップタスクによってはアカウントの権限レベルで実行できるタスクが異なります。設定するタスクに適応するアカウントで認証を行ってください。

Boxアカウント権限							
バックアップタスク	共同所有者	編集者	ビューアー /アップローダー	プレビューアー /アップローダー	ビューアー	プレビューアー	アップローダー
アップロード	○	○					
ダウンロード	○	○	○		○		

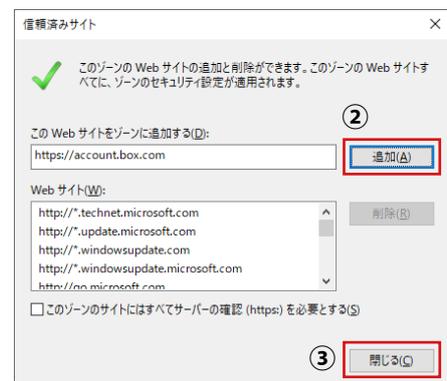
※ 2019/11 月現在の情報です。

認証に成功すると、リモートサーバのWebページが表示され、自動的に閉じられます。その後、[接続テスト] ボタンが有効になります。

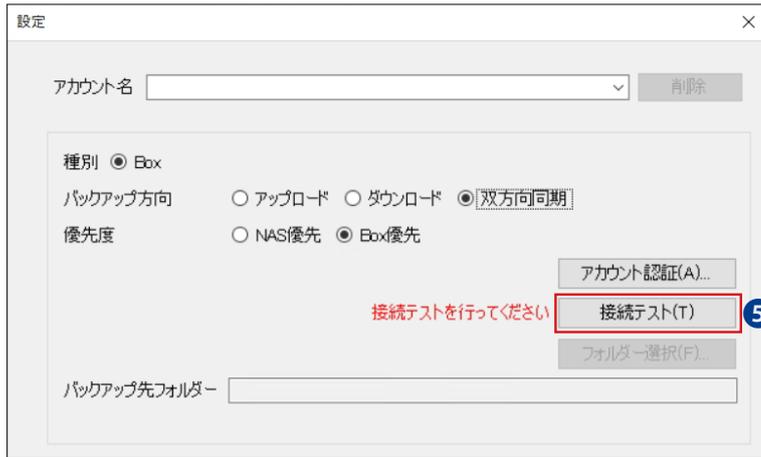


注意

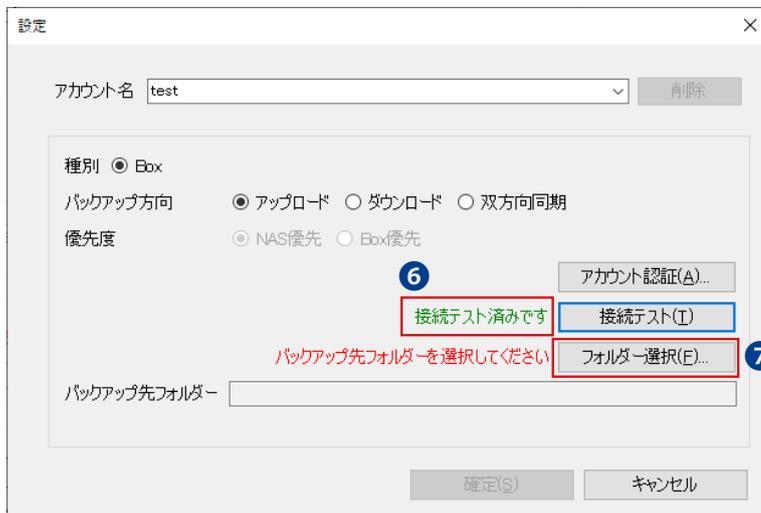
認証ページを開こうとすると、以下の警告メッセージが表示される場合がありますが、セキュリティ上の問題はありません。「追加」ボタンを押して表示された画面でアカウント認証画面の URL を追加してください。



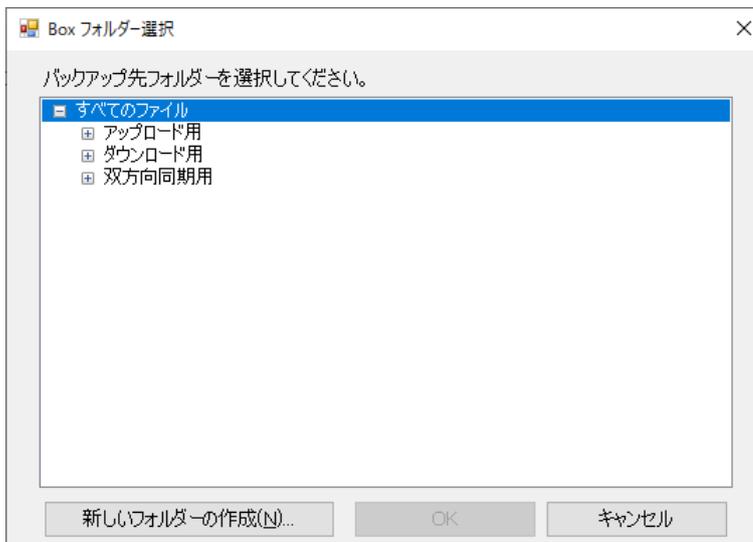
- ④ [接続テストを行ってください]と表示されますので、[接続テスト]をクリックします。



- ⑤ 接続が成功すると、[接続テスト済みです]と表示され、バックアップ先のフォルダー選択が可能になります。

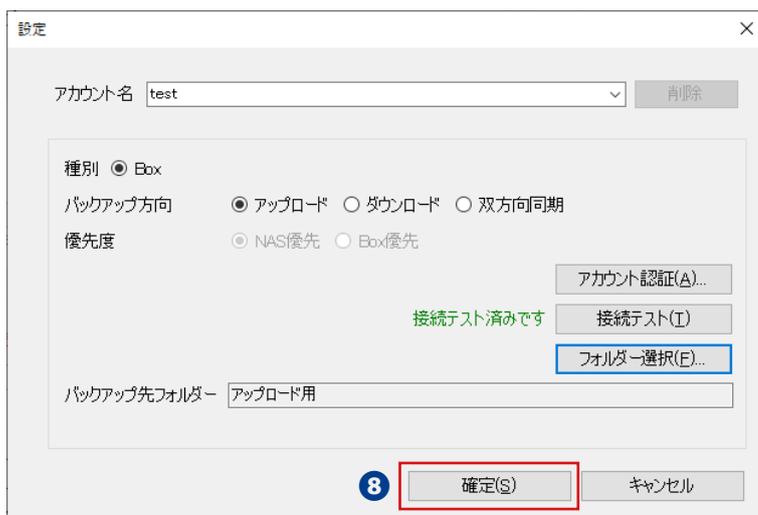


- ⑥ [フォルダー選択]をクリックすると「Boxフォルダー選択」というウィンドウが表示されますので、任意のフォルダーを選択し、[OK]をクリックします。



- ストレージ上に新しくフォルダーを作成したい場合は、[新しいフォルダの作成]をクリックしてください。

- ⑦ [バックアップ先フォルダー]に選択したフォルダー名が表示されていることを確認し、**[確定]**をクリックします。



2.4

設定の制限事項

【クラウドバックアップの制限事項】

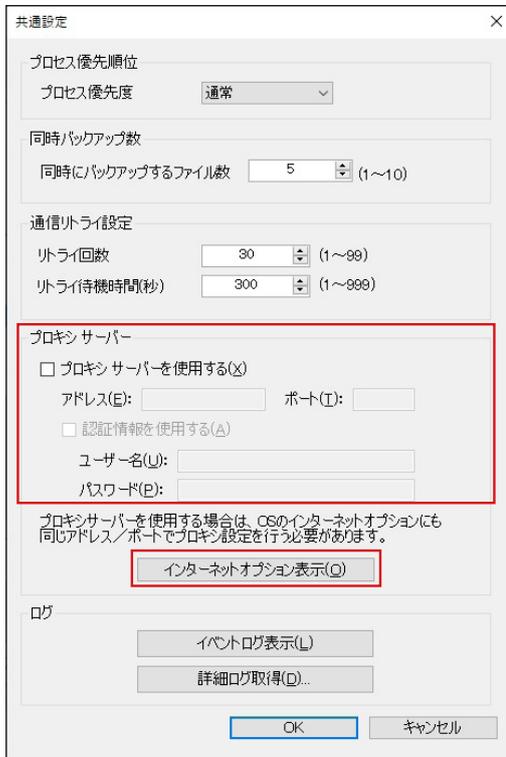
- Boxの無料アカウントを使用するときは、必ず「バックアップ履歴を有効にする」のチェックを外してください。
Boxの無料アカウントでは履歴機能が利用できません。
- Boxをアップロード先に指定している場合、「バックアップ履歴を有効にする」のチェックを外しても、NetStorBackupでは管理しませんが、Box自体の機能で履歴が残ります。
- Box側の制限により、一度のバックアップタスクで大量のファイルを移行すると、エラーが発生する場合があります。
一度のバックアップタスクで移行できるファイル数量の上限は、最大50,000ファイルを目安にしてください。
- プロキシサーバーを使用してクラウドストレージにアクセスする場合、本製品 (NAS) に搭載されたOS のインターネットオプションにも同じアドレスとポートを設定する必要があります。
以下の手順を参考に設定してください。

<プロキシサーバーのアドレス・ポート設定手順>

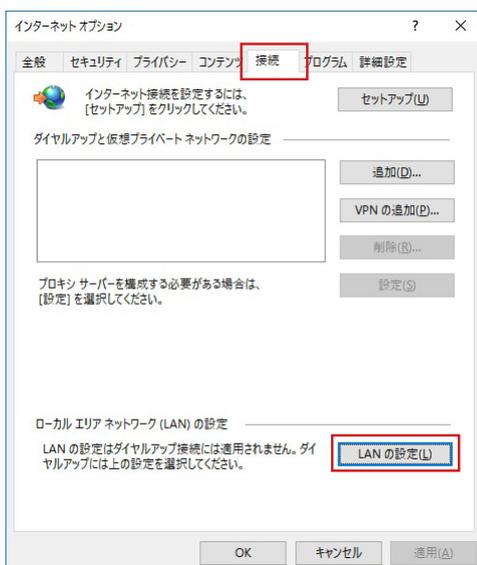
- 1 バックアップタスクのメイン画面の[設定]をクリックします。



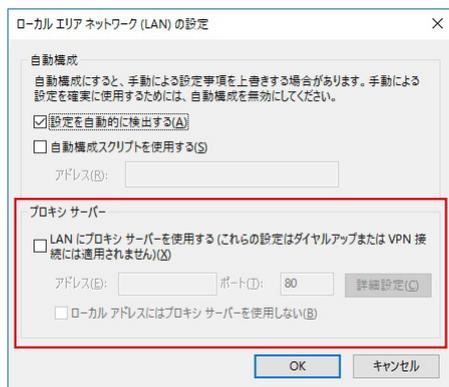
- ② 「**プロキシサーバーを使用する**」にチェックを入れ、アドレスとポートの情報を入力します。
認証情報を使用する場合は「**認証情報を使用する**」にチェックを入れ、ユーザー名/パスワードを入力します。
- ③ [**インターネットオプション表示**]をクリックします。



- ④ 「**インターネットオプション**」画面の[**接続**]をクリックし、[**LANの設定**]をクリックします。



- 5 「プロキシサーバー」の欄に2で入力したものと同一内容を入力します。



2.5

メイン画面について



各タスク共通の設定を行います。

共通設定

プロセス優先順位
プロセス優先度: 通常

同時バックアップ数
同時にバックアップするファイル数: 5 (1~10)

通信リトライ設定
リトライ回数: 30 (1~99)
リトライ待機時間(秒): 300 (1~999)

プロキシサーバー
 プロキシサーバーを使用する(X)
アドレス(E): _____ ポート(P): _____
 認証情報を使用する(A)
ユーザー名(U): _____
パスワード(P): _____
プロキシサーバーを使用する場合は、OSのインターネットオプションにも同じアドレス/ポートでプロキシ設定を行う必要があります。
インターネットオプション表示(O)

ログ
イベントログ表示(L)
詳細ログ取得(D)...

OK キャンセル

MEMO

プロキシサーバーに例外設定が必要な場合は、プロキシサーバーへ以下の情報を設定してください。

認証リダイレクト用: www.ele-manager.com
※ プロトコルは HTTPS、ポートは 443

① 設定

プロセス優先順位

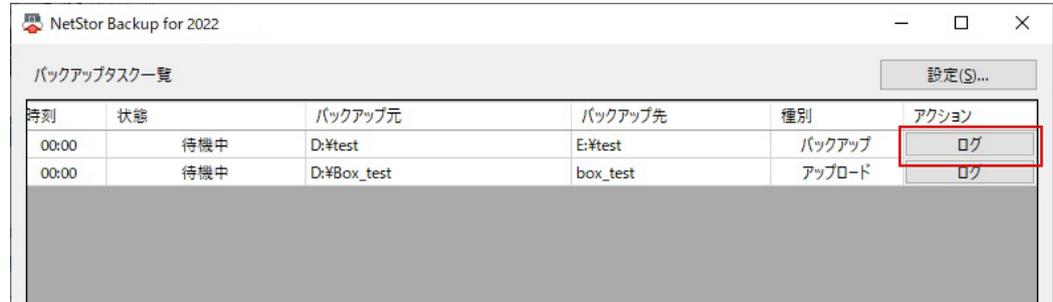
本ソフトのシステムリソース利用の優先度を以下から設定します。
[高/通常以上/通常(初期値)/通常以下/低]

- 優先度を高くすると、バックアッププロセスに優先的に CPU などの資源が割り当てられるようになり、逆に低くすると他のプロセスよりも資源の割り当てが少なくなります。システム全体の負荷が高いような場合にもバックアップ処理が優先的に実行されるようにしたい場合などに高くなります。バックアッププロセスの負荷が高すぎて他の重要な処理に影響が出ているような場合には低くします。通常は変更の必要はありません。

同時バックアップ数	<p>クラウドストレージへ同時に並列で転送するファイル数を設定します。</p> <p>設定できる数は1～10個です。</p> <p>回線の状態などにもよりますが、バックアップ元に小容量ファイルがたくさんあるような場合、数を増やすことでバックアップが早く終わる可能性があります。</p> <p>逆にバックアップ元が大容量ファイル中心の場合、同時に転送する数が増えると帯域を分け合うことになるため、1つのファイルのバックアップに時間がかかることになります。</p> <p>例えば、1GBのファイルが10個あり、帯域をフルに使って平等に分け合い、10分で終了するという前提で比べた場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同時バックアップ数が「1」のとき →最初のファイルは1分でバックアップ完了 ・同時バックアップ数が「10」のとき →最初のファイルは完了まで10分かかるとなりますので、順番に確実にバックアップを終えたい場合は、同時バックアップ数を減らす設定をおすすめします。 	
通信リトライ設定	リトライ回数	通信エラーが起きたときにリトライする回数を設定します。 (初期値:30、範囲:1～99)
	リトライ待機時間(秒)	リトライする前に一時的にウェイトする時間を設定します。 (初期値:300、範囲:1～999)
プロキシサーバー	<p>プロキシサーバーを使用してクラウドストレージにアクセスする場合は「プロキシサーバーを使用する」にチェックを入れ、アドレスとポートの情報を入力します。</p> <p>認証情報を使用する場合は「認証情報を使用する」にチェックを入れ、ユーザー名/パスワードを入力します。</p> <p>MEMO プロキシサーバーを使用する場合は、本製品 (NAS) に搭載された OS のインターネットオプションにも同じアドレスとポートを設定する必要があります。(18 ページ参照)</p>	
ログ	イベントログ表示	Windowsのイベントログアプリケーションを起動します。
	詳細ログ取得	詳細ログをzip形式のファイルでダウンロードすることができます。

② タスク一覧

作成したバックアップタスクの一覧が表示されます。
表示エリア右端の[アクション]の[ログ]ボタンをクリックすると、バックアップタスクの結果ログが取得できます。
結果ログは直前に実施された1回分のバックアップ結果のみです。2回以前のログは取得できません。
ログファイル名は以下で作成されます。
例) :NetstorBackup_report_XX(バックアップタスクID).log



③ 追加

タスクを追加作成します。(10 ページ参照)

④ コピー

選択中のバックアップタスクの内容を元にして、新たなタスクを追加作成します。

⑤ 削除

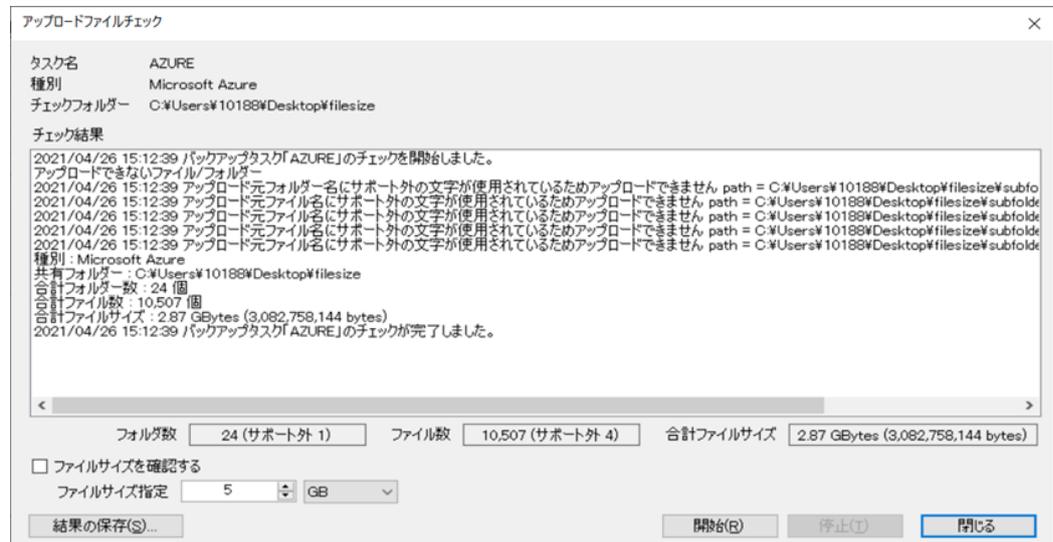
選択中のタスクを削除します。

⑥ 編集

選択中のタスクを編集します。

⑦ アップロード
ファイルチェック

アップロードする前にファイル名・フォルダ名が問題ないかチェックします。
チェック結果表示画面で「結果の保存」ボタンをクリックすると、チェック結果をテキスト形式 (UTF-16) のファイルでダウンロードすることができます。
例) ファイルチェック後の画面



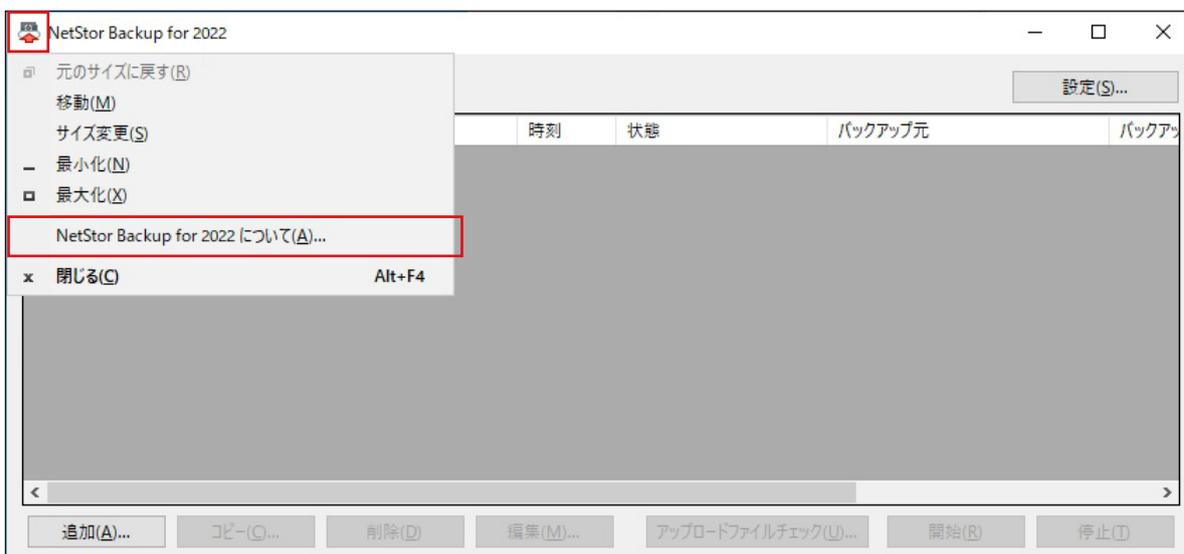
タスク名	バックアップタスク名を表示します。
種別	クラウド種別を表示します。
チェックフォルダー	「バックアップ元」に選択したフォルダパスを表示します。
チェック結果	チェック結果を表示します。
フォルダ数	チェックしたフォルダの総数を表示します。サポート外のフォルダがあった場合は、カッコ内に「サポート外+数値」で表示します。

⑦ アップロード ファイルチェック	ファイル数	チェックしたファイルの総数を表示します。サポート外のフォルダーがあった場合は、カッコ内に「サポート外+数値」で表示します。						
	合計ファイルサイズ	チェックしたファイルの合計サイズを表示します。						
	ファイルサイズを確認する	チェックを有効にすることで「ファイルサイズ指定」で指定したサイズを超えるファイルをチェックします。 チェックがない場合はファイルサイズのチェックを行いません。(初期値:無効)						
	ファイルサイズ指定	「ファイルサイズを確認する」にチェックを入れた場合にファイルサイズを指定します。単位は「GB」または「MB」で設定できます。 (入範囲:1~9999 / 初期値:5GB)						
	結果の保存	チェック終了、またはチェックを中断した場合、チェック結果をテキスト形式(UTF-16)でダウンロードします。 ファイル名は「NetstorBackup_report_タスク番号.txt」で作成されます。						
	開始	ファイルチェックを開始します。						
	停止	ファイルチェックを停止します。 「停止」ボタンを押した時点までの結果は「チェック結果」画面上に表示され、「結果の保存」からファイルを取得できます。						
	閉じる	アップロードファイルチェック画面を閉じます。						
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> MEMO 以下の使用禁止文字を含むファイル/フォルダはバックアップの対象とはなりません。 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">半角記号</td> <td>¥/:?*"<> </td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>「.」もしくは「..」のみ、先頭もしくは末尾にスペース</td> </tr> <tr> <td>制御文字</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ● ASCII0x00 ~ 0x1F ● 0x00 ~ 0x1F ● U+007F ~ U+00A0 ● U+00AD ● U+FFFD ~ U+FFFD ● U+FFFE、U+FFFF (non-characters from Unicode Plane 1) ● U+10000 ~ U+10FFFF (characters from Unicode Planes 2-16) など </td> </tr> </table>		半角記号	¥/:?*"<>	その他	「.」もしくは「..」のみ、先頭もしくは末尾にスペース	制御文字	<ul style="list-style-type: none"> ● ASCII0x00 ~ 0x1F ● 0x00 ~ 0x1F ● U+007F ~ U+00A0 ● U+00AD ● U+FFFD ~ U+FFFD ● U+FFFE、U+FFFF (non-characters from Unicode Plane 1) ● U+10000 ~ U+10FFFF (characters from Unicode Planes 2-16) など
半角記号	¥/:?*"<>							
その他	「.」もしくは「..」のみ、先頭もしくは末尾にスペース							
制御文字	<ul style="list-style-type: none"> ● ASCII0x00 ~ 0x1F ● 0x00 ~ 0x1F ● U+007F ~ U+00A0 ● U+00AD ● U+FFFD ~ U+FFFD ● U+FFFE、U+FFFF (non-characters from Unicode Plane 1) ● U+10000 ~ U+10FFFF (characters from Unicode Planes 2-16) など 							
⑧ 開始	選択中のタスクをすぐに実行します。							
⑨ 停止	選択中のタスクを停止します。タスクが実行中のときのみクリックすることができます。							

2.6

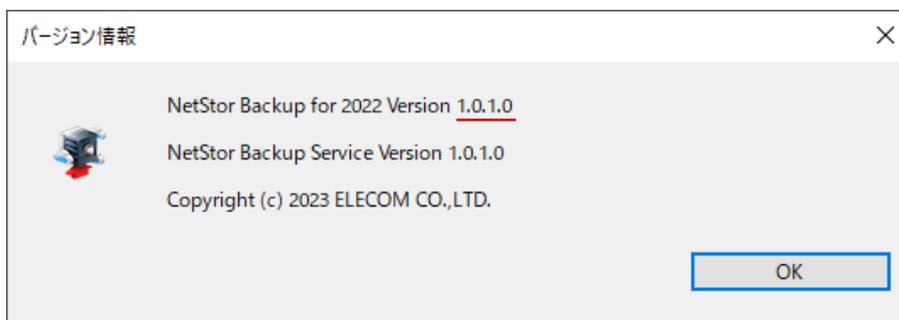
バージョンの確認方法

- 1 メイン画面左上のアイコンをクリックします。



- 2 表示されるメニューから [NetStor Backup for 2022について] をクリックします。

バージョン情報が表示されます。



※ ご利用の環境、インストール時期により、表示されるアイコンやバージョンは異なる場合がございます。

バックアップツール NetStor Backup for 2022
ユーザーズマニュアル

発行 エレコム株式会社